Functions - r4ds

Tomoya Fukumoto

2019-07-26

関数

神のお言葉

データサイエンティストとしてレベルアップする最高 の方法は関数を書くこと

関数の利点(コピペに対する)

- 1. ある処理の塊に名前を付けて管理できる。
 - ▶ コードが理解しやすくなる
- 2. 変更があったときに一箇所だけ修正すればよい
 - ▶ 生産性 UP!
- 3. コピペしたときのミスの可能性を減らせる
 - 不具合の減少

19.2 When you should you write a function?

どういうときに関数を書くのか?

A. コピペの回数が2回を上回るとき

Don't Repeat Yourself (DRY) principle

関数を書くべき例

```
df <- tibble::tibble(</pre>
              a = rnorm(10).
              b = rnorm(10).
              c = rnorm(10).
              d = rnorm(10)
dfa <- (dfa - min(dfa, na.rm = TRUE)) /
  (\max(df\$a, na.rm = TRUE) - \min(df\$a, na.rm = TRUE))
df$b \leftarrow (df$b - min(df$b, na.rm = TRUE)) /
  (\max(df\$b, na.rm = TRUE) - \min(df\$a, na.rm = TRUE))
df$c <- (df$c - min(df$c, na.rm = TRUE)) /
  (\max(df\$c, na.rm = TRUE) - \min(df\$c, na.rm = TRUE))
df$d \leftarrow (df$d - min(df$d, na.rm = TRUE)) /
  (\max(df\$d, na.rm = TRUE) - \min(df\$d, na.rm = TRUE))
```

関数を書くための stepl コードを分析する

処理の入力は?

```
(df$a - min(df$a, na.rm = TRUE)) /
   (max(df$a, na.rm = TRUE) - min(df$a, na.rm = TRUE))
```

答え

```
x <- df$a
(x - min(x, na.rm = TRUE)) /
  (max(x, na.rm = TRUE) - min(x, na.rm = TRUE))</pre>
```

関数を作る

```
rescale01 <- function(x) {
  rng <- range(x, na.rm = TRUE)
  (x - rng[1]) / (rng[2] - rng[1])
}</pre>
```

方法

- 1. 関数の名前を決定する
 - rescale01
- 2. 入力、または引数を function の中に入れる
- 3. 関数の内容を function(...) の後に続く {のブロック で表現

関数を使ってコードを書き直す

```
df$a <- rescale01(df$a)
df$b <- rescale01(df$b)
df$c <- rescale01(df$c)
df$d <- rescale01(df$d)</pre>
```

すっきりした! まだコピペが残ってるやん ⇒ 次の次の章 iteration を待て 19.3 Functions are for humans and computers

関数はコンピュータのためだけではなく人間のために書く

- ▶ 関数名
- ▶ コメント

関数名の決め方

- ▶ 短く、しかし処理の内容を明確に表現したい
 - ▶ トレードオフになることも多い
 - ▶ どちらか一方を選択するとすれば明確にする
 - ▶ RStudioのオートコンプリート機能
- ▶ 名詞ではなく動詞で
 - ▶ 引数は名詞
 - ▶ 動詞が "get" や "compute" ならその目的語(名詞) もあり
- ▶ よりよい名前が見つかったら変更することをためらうな
- ▶ 関数群を作るときは前半部を統一する
 - ▶ オートコンプリート

関数名の例

```
# Too short
f()

# Not a verb, or descriptive
my_awesome_function()

# Long, but clear
impute_missing()
collapse_years()
```

関数群の命名

```
# Good
input_select()
input_checkbox()
input_text()

# Not so good
select_input()
checkbox_input()
text_input()
```

命名規則

- snake_case
 - ▶ Hadley おすすめ
- ► camelCase

どっちでもいいけど、どちらかに統一するべき

コメント

#でその行の#より右側はコメントアウト

this is comment
a <- pi #this also comment</pre>

- ▶ コメントは「なぜ」その処理をするのかを書くべし
 - ▶「何を」「どのようにして」では無い
- ▶ なぜ
 - ▶ 中間変数を置いたのか?
 - ▶ 2つの関数に分けたのか?
 - ▶ 他の方法は試したけどうまくいかなかったのか?
- ▶ なぜこのようなコードになったのか?

コードセクション (Rstudio)

次のコードを使えば RStdudio でセクション区切りとみなされる

```
# Load data ------
# Plot data ------
```

nav